



高田地区キャラクター「たかたん」

高田町内会だより

第 14 号
発行日:平成28年11月1日
発行者:高田町内会
会長 宮田 寿雄

ハネムーン期間を過ぎて



高田町内会会長
宮田 寿雄

新体制によるハネムーン期間(3ヶ月)が過ぎ、倍以上の200日となりました。今年度役員の方々の平均像は知力旺盛、体力に一部不安有りと言う感じです。

体力の衰え及び家庭環境の変化は活動に影響を与えます。原則として町内会活動は出来る人で進める。大変でも活動出来る方が幸福?会長着任半年の感想です。

9月に行った「長寿のお祝い」事業の基準は昨年迄の70歳以上、毎年全員にお祝いから、古希等区切りの年齢のお祝いに変えさせて頂きました。小生も今年度古希祝いのお茶を頂きました。

会員の皆様へのお知らせは判り易く、新鮮な情報をお届けします。最新情報として、昭和22年4月発足の高田町内会は来年古希を迎えます。

今年度高田町内会は会員ファーストで取り組んでいます。

子育て支援「たかたんのうち」

運営委員会
代表 芹田 賢治



平成24年8月、地域の子育て中の保護者の方から「高田地域に親子が安心して集まれる常設の子育て施設を作って欲しい」との要望が上がりました。

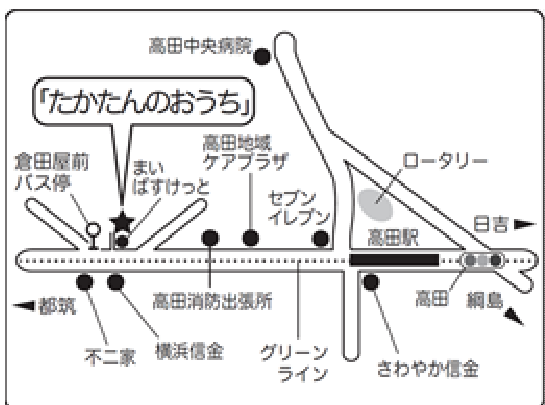
そこで「横浜市補助事業親と子のつどいの広場」を高田に作るべく、平成24年10月に地域の有志を募り「たかたんのうち」運営委員会を立ち上げ、翌年の25年1月に審査を受けて、2月に補助事業者を選定され同年4月18日に開所を迎える事が出来ました。

「たかたんのうち」を設立する際には、高田地域の皆さま・地元企業の方々・子育て支援をされている方々には多くのご支援を頂き、地域の力や心の温かさを実感し、運営委員・スタッフ一同感謝しております。

「たかたんのうち」では、未就学児(主に0~3歳)とその保護者が気軽におしゃべりしたり遊んだり、ゆったり過ごしながら子育て相談や地域の情報を入手することができます。毎月1回のお誕生会・親子でストレッチ・栄養相談などや、ハロウィンパーティー・クリスマス会など季節行事もしています。



ご利用者さんからは、「母子ともに友達がたくさんできた」「おもちゃも沢山あり助かる」「月齢の上の子もいて、成長の参考になり、学べる」「地域の事、イベント、育児の情報が得られ、助かっている」「子供同士、楽しく遊ばせられる(刺激になる)」「母子とも気分転換になる(息抜きになる)」など、沢山の感想を頂いています。



子育てをしていて、辛いな... しんどいな... と思ったら、遠慮なく「たかたんのうち」に遊びに来て下さい。スタッフ一同笑顔でお迎えいたします。

ご利用案内(抜粋)

- 開所日時:毎週 月・火・水・木、および月1回 土 10:00~15:00(お休み:祝日、お盆、年末年始)
- 対 象:未就学児(主に0~3歳)とその保護者
- ※初回(体験利用)は無料
- 登録料:1家族あたり 1,000円
- 利用料:1回100円(きょうだい1人につき+50円)
- ビジター利用料:1回200円(きょうだい1人につき+50円)



赤組優勝！

緑	黄	青	赤
24	30	28	34

第43回 高田地区大運動会

雨天のため順延された運動会は、10日(月)体育の日に約550名の参加の下、高田中校庭で実施されました。この日の天候はやや涼しく選手にとってはちょうどよいコンディションでした。朝7時に会場準備を行い、予定通り、9時30分から選手入場が始まりました。優勝杯返還、高田町連合町内会宮田寿雄会長挨拶、来賓挨拶(港北区 横山日出夫区長、高田小 金子一雄校長)、選手宣誓、応援合戦と続き、いよいよ競技開始。

選手は、緑・黄・青・赤の4チームの対抗戦で行われました。個人種目は、徒競走・ジャンボわなげ・買い物競争など7種目。各組の得点を競う団体種目は、ぴよんぴよんレース・男女混合リレー・ボール運びレース・つなひきの4種目。いずれの種目も熱戦続き、応援も盛んでした。

優勝は最後のつなひきで逆転した赤組でした。参加した人は「とても楽しく過ごすことができました。主催してくれた役員の方々感谢您的。」と述べていました。

高田地区大運動会はどなたでも自由に参加できますので、来年はぜひ参加してみてください。競技に参加すればもちろん景品ももらえますよ。運動のために参加するのもいいですよ。

高田って どんなんところ？ -10-

昭和30年代の高田

昭和の高田町の様子を何回かに分けてみていきます。

高田第四公園内にある”完成記念”の碑をご存知ですか。ここには、高田第一土地区画整理組合の名で、「区画整理の沿革」が次のように記されています。



「昭和35年頃になり当町も市街化してきたので、旧態依然の道路事情では近代的環境に対応できないであろうと町民識者一同が考察し、区画整理をして目的を達成しようと「昭和42年着工水道ガス全域敷設、下水道の埋設」を計画して「十余年の歳月を要して完遂」とあります。

また、天満宮境内には横浜市港北区高田土地改良区沿革及び事業の概要が書かれた”完成記念”碑があります。

下は、この事業が行われる前の高田小学校周辺の地図です。



港北区明細地図 S34年度より

今の道路と比べると随分違っていました。

散歩の折りに立ち寄り、碑文を読み当時の様子を思い描いたり、大事業の苦勞に思いを馳せるのも地域を知る良い機会だと思います。

編集後記

毎回、しっかり読んでもらえる、次号を楽しみに待ってもらえる、そして町内会の取り組みがきちんと伝わるよう取り組んでいます。

少なくとも誤字脱字だけは無いよう目を通してはいるつもりでしたが、13号でもやっしまいました。校閲は難しい。(A・S)